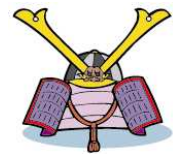




青年委員会だより



平成 17 年 5 月 1 日（第 63 号）

（社）青森県建築士会青森支部青年委員会

『新青森市』誕生

関連法規のチェック！

旧浪岡町との合併に伴い、支部ホームページの建築基準法関連法規（青森版）が更新となりました。

- ・青森市建築基準法施行細則
- ・青森市建築指導に関する取扱要綱
- ・中間検査を要する建築物の特定工程及び特定後の工程の指定
- ・青森市における定期検査報告書書式
- ・青森市における届出書等書式

各自チェックをお願いします。もひとつ、旧浪岡町への確認申請等に関する講習会がありますので、ぜひご参加ください。

☆☆☆旧浪岡町への確認申請等に関する講習会のご案内 ☆☆☆

このたび、青森市と浪岡町の合併により新青森市が誕生したところですが、確認申請の提出場所・中間検査・定期報告等について多少青森県と相違点があります。

つきましては、その内容について理解をしていただき、設計及び工事監理に係る業務を円滑に進められるように下記の日程により講習会を開催することにしました。本講習会の趣旨に賛同され、関係者多数の方々がご参加くださいますようご案内申し上げます。

主 催 青森市都市整備部建築指導課／対 象 旧浪岡町に確認申請をしようとする設計事務所、建設会社職員／日 時 平成 17 年 5 月 18 日（水）AM 10:30 から 12:00（受付 AM 10:00 ～）／場 所 アウガ 5 階 AV 多機能ホール／申込方法 「参加申込書」（青森支部ホームページよりダウンロード）に必要事項を記入の上、建築士会南黒支部事務局まで FAX にて [0172-59-1900]／問合わせは青森市都市整備部建築指導課建築審査課 TEL 017-734-5474／締切平成 17 年 5 月 13 日（金）まで／費用 無料（駐車場は有料です）

各委員会からのお知らせ

☆☆☆講演会実行委員会から☆☆☆

丸谷博男氏による講演会

「地場の素材を活かすデザイン、世界に発信するデザインとは ノーフィンランドの建築家アルバー・アールトから学ぶ」と題して丸谷博男氏による建築講演会を開催いたします。木材とレンガを使いこなし建築家アルバー・アールトを通して地場の素材、青森から発信するデザインについて皆様と共に考えて見たいと思います。ぜひ、ご参加くださいませ。

日時：6 月 18 日（土）15:00～17:00
会場：建設会館 2 階会議室（青森市安方二丁目 9-13）

会費：一般 1,000 円 高校生以下 500 円
（会場定員は 40 名です。会費は当日、会場受付にてお願いいたします）

共催：新建築家技術者集団青森支部
（事務局：（有）設計工房らいんあーと内 TEL 017-729-8744
FAX 017-729-8746）
e-mail: spoon@aomori-net.ne.jp
青森県建築士会 青森支部
（事務局：建設会館 1F
TEL 017-773-2878
FAX 017-723-7105）
e-mail: receipt@aaba.gr.jp

参加申し込み、お問い合わせは各事務局へお願いいたします（講演会終了後、別会場にて講師を囲んで交流会を開催しますので、希望者は合わせてお申し込みください）

講師：建築家・クラフトデザイナー丸谷博男氏

講師プロフィール等くわしくは支部ホームページをごらんください。

青森支部ホームページ
<http://www.aaba.gr.jp/>





先日、久方振りに新聞なるものを（時間をかけて）読みました。記事曰く「企業ニーズと就職希望者のズレが大きい」とありまして何の事かと興味を引かれたのです。

この「ズレ」とは、それぞれの希望職種間にある隔たりの事で、企業が求む人材の多くは「技術者・経験者」であり、しかしながら就職希望者の大半は、資格・技術・経験が充分ではなく雇用に至らない……という内容でありました。

まあ企業の判断も全部が全部正しい訳ではないにしても、技術や経験が充分とは言えない、という判断が下されているという事実を知りました。

一方で興味を引かれたもうひとつの理由に、先日TVで観た夜中のドキュメント番組の内容があります。そちらは真逆の内容でして曰く「内定確保後もまだまだ動く！よりよい雇用条件を目指して」という就職活動情報番組でした。

二十四歳の大学院生の就職活動に密着した取材でしたが、十数社から内定を受けても尚、雇用条件の良い所を求めて、貪欲に活動が続けておりました。選択基準も企業理念、賃金、休暇数、勤務時間等、様々で、下手な情報分析業者顔負けです。

（番組後半では、三十数社受けても就職内定が貰えない学生も紹介されており、皆がこうだ、という訳ではないようですが……）

二極化が進んでいると聞いていましたが、想像以上にその隔たりは大きいと感じました。これを「頑張っている人が報われている」と言えば聞こえは良いのでしょうけれど。

そんな訳で、自分も「もう少し頑張るかな」と新たに決意し、手始めに専攻建築士制度を目指してみる事にしました。

一級建築士になって今年で五年目、気がつけば三十路。来年には「資格取得後五年以上」の条件を満たして、申請できる様なので、単位を貯めておかねば……。若い者には負けられないよね。（平塚 勝）

シリーズ

ピョンテクへの道 - その3 -

知っておきたい事が山のようにあります。今月は『数』。せめて10まではね。さあ一緒に指折り数えて覚えましょう。音が日本語に似てます。

1、 2、 3、 4、 5、
일、 이、 삼、 사、 오、
イル、 イー、 サム、 サー、 オー

6、 7、 8、 9、 10
육、 칠、 팔、 구、 십
ユク、 チル、 パル、 ク、 シブ

これは、日本語でいうところの「いち、に、さん」の数え方にあたります。他に「ひとつ、ふたつ、みっつ」にあたる言い方もあります。

5月定例会のご案内

日 時 平成17年5月20日（金）18：30～

場 所 中央市民センター 2階 中会議室(3)

会議室は『まちづくり応援隊』として借りています

議 題 1.地震を学ぼう！

企画委員会の皆さんも参加してください！！

連絡先 青森支部事務局まで TEL:017-773-2878

FAX:017-723-7105

E-Mail: receipt@aaba.gr.jp

青年委員会の定例会はCPD認定プログラム1単位となります。

※ 単位シールをご希望の方は、確実に出席の連絡をお願いします。ご連絡が無い場合は各自にて(社)青森県建築士会HPよりCPD自己研修バーコード発行システムをご利用ください。なお、各自のログインパスワードは支部事務局までお問い合わせください。
<http://www.aomori-aba.or.jp/>

※ FAXで送信の場合は、下記フォーマットをご利用ください。

青年委員会 5月定例会 5月20日(金)

(出席 ・ 欠席) どちらかに○をつけてください

氏名

TEL